



2023年2月14日

各位

会社名 株式会社ゼネテック
(コード番号：4492 東証スタンダード)
代表者名 代表取締役社長 上野 憲二
問合せ先 執行役員経営企画部長 中島 宏満
(TEL 03-6258-5612)

連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2022年5月16日に公表した2023年3月期通期の連結業績予想につきまして、下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正について

(1) 2023年3月期通期業績予想数値の修正 (2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	5,960	270	260	170	45.24
今回修正予想 (B)	5,730	39	33	6	1.55
増減額 (B-A)	△230	△231	△227	△164	—
増減率 (%)	△3.9	△85.6	△87.3	△96.5	—
参考：前期実績 2022年3月期	4,683	190	254	56	15.19

(2) 業績予想修正の理由

当社は、2022年12月14日に株式会社TOPWELL、2023年1月31日にログイン株式会社の子会社化を行いました。これら2社の株式取得関連費用については、デジタルソリューション事業の好調・増益の見通しに加え、事業全体の拡大による収益の伸びでカバーできる見込みでありました。しかし、ココダヨ事業においては、ユーザー数は着実に増加し、利用継続率も約98%という高い水準を維持しているものの、「スゴ得コンテンツ」の使用率が相対的に低下したことによる減益傾向が第3四半期にも回復せず、通期で減益の見通しとなりました。また、大きく伸長すると想定していたエンジニアリングソリューション事業においては、主力商品の一つである「FlexSim」について、本格導入前の期間契約や、資産効率追求のための期間契約継続更新といった顧客ニーズに対応したことにより、顧客数は順調に増加しました。しかしながら、期間契約ライセンスの売上比率が大きくなったことにより、期初想定より減益の見通しとなりました。そのため、当2023年3月期通期連結業績については、2022年5月16日に開示した通期連結業績予想に達しない見通しとなり、今般、連結業績予想の見直しを行いました。

上記の予想数値は、発表日現在において入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、様々な不確定要素によって実際の業績とは異なる可能性があります。

以上